

第46回垂水市社会福祉大会会長表彰式 第36回垂水市保健・福祉作文コンクール表彰式



【第46回垂水市社会福祉大会会長表彰】

永吉 たよ子 後迫 順子
宮里 美奈子 和田 和恵
西尾 マサエ 森山 照美
平石 明子 岩元 勇男

【第36回垂水市保健・福祉作文コンクール表彰】最優秀賞

小学校下学年 富田 妃心（垂水小・3年）
『わたしの家となりのおばちゃん』
小学校上学年 平野 咲良（垂水小・6年）
『秘密プロジェクト』
中学生 大山 美海（垂水中央中・2年）
『おもてなし隊』
高校生 吉崎 梨菜（垂水高・2年）
『免許返納』

12月24日、市役所で、第46回垂水市社会福祉大会会長表彰式、第36回垂水市保健・福祉作文コンクール表彰式が行われました。垂水市社会福祉大会会長表彰は、民生委員・児童委員や社会福祉団体等の職員、社会奉仕等の精神を持って自ら実践し他の模範と認められる方、重度障害者や老人の介護を献身的に長期間行われており、他の模範と認められる方等を対象に表彰するもので、今年度は8人の方が受賞されました。垂水市保健・福祉作文コンクールは、「思いやりの心」「健康づくり」など保健・福祉の心を培うとともに、保健・福祉に対する関心と理解を深めることを目的に作品を募集しているもので、市内の小中高校生から143点の応募がありました。垂水市社会福祉大会会長表彰を受賞された平石さんは「今回の受賞に恥じないように、さらに精進してまいります」と話しました。

協和小学校の児童 餅つき体験



12月5日、協和地区公民館で、協和小学校の児童や保護者、地域ボランティアの方々が餅つき体験を行いました。これは、地域の方々とのふれあいと地元の自然の豊かさを感じてもらうことを目的に実施したものです。当日は、約50人が参加し、総合学習で児童たちが収穫したもち米を、杵と臼を使用し餅つきを行いました。児童は「稲刈りから餅つきまでできて、すごく楽しかったです」と話しました。重たい杵を何度も力強く振り下ろし、美味しい餅が出来上がりました。

まちの話題 Tarumizu TEA TIME

令和3年度九州地方発明表彰 九州経済産業局長賞受賞



12月20日、農業法人八千代伝酒造株式会社の上野健太郎代表取締役が令和3年度九州地方発明表彰の九州経済産業局長賞を受賞され、市長室を訪れました。今回は、同社の新規芋焼酎製造法が評価されたものです。このたびの受賞、誠におめでとうございます。

12月21日、平和公園串良平和アリーナで、『大隅地域合同企業説明会』が開催されました。これは、地元企業の認知度向上や求職件数の増加をはかり、大隅の産業を支える人財の確保・育成を通じた人手不足の緩和と地域内の産業の活性化につなげることを目的としたものです。当日は、垂水高等学校を含む約500人の高校生が参加し、市内企業では株式会社川畑瓦工業が参加しました。生徒たちは、地元の企業に触れ、就職について考える良い機会となりました。



大隅地域合同企業説明会

12月19日、三和センターで、第6回水之上元気市（軽トラ市）が開催されました。このイベントは、水之上地区が策定した地域振興計画に基づき、生産者等の生きがいにつなげることを目的に実施したものです。当日は、10台の軽トラが出店し、新鮮な野菜、団子、そば粉等の様々な品物が販売され、多くの来場者で賑わいました。来場者は「購入したそば粉で年越しそばを作るのが楽しみです」と話しました。活気と元気に溢れたイベントとなりました。



第6回水之上元気市開催 2年振り